

JSD カンファレンス 2024 プログラム



日 時 : 2024 年 8 月 26 日 (月)

午前 : SD ワークショップ、午後 : カンファレンス

開催場所 : 新潟国際情報大学 新潟中央キャンパス 9 階 講堂

JR 新潟駅下車 万代口より 徒歩約 24 分

市内バス JR 新潟駅万代口から本町まで約 5 分

https://www.nuis.ac.jp/campus_accessmap/#link02

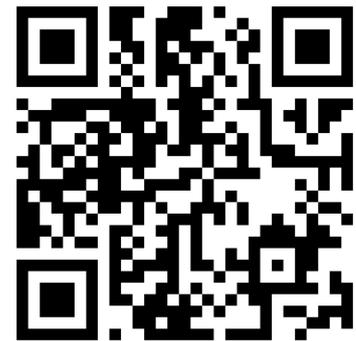
<https://maps.app.goo.gl/UAX7nz8wvHed6yDF6>

開催方式 : ハイブリッド形式 (発表者は原則対面での発表、聴講はオンラインも可とする。)

参加申し込み : カンファレンス、懇親会への参加申し込みフォーム

<https://forms.gle/5SSotUs35Cg5Us9J7>

懇親会へ参加希望の場合は、8 月 19 日 (月) 13 時までに申し込みください。カンファレンスのみに参加の場合は、締め切りを設けませんが、参加人数把握のため事前にお申し込みをお願いします。



スケジュール

10:30 - 12:30 JSD ワークショップ「モデルの核となる構造」

コーディネーター : 末武透

13:30 - 17:10 JSD カンファレンス-

18:00 - 懇親会

JSD カンファレンス プログラム

13:30-13:35 JSD カンファレンス- 開会 (高橋 裕 会長挨拶)

13:35-13:55 研究論文執筆のすすめ (山下隆之 副会長・編集委員長)

<研究発表>

司会 : 石坂哲宏 研究担当理事

※ 予稿有の発表 : 15 分発表・15 分質疑、予稿無の発表 : 10 分発表・10 分質疑

第 1 セッション 14:00~15:30

発表 1 「システム・ダイナミクス・モデル作成プロセスにおけるモデル基本仕様の明確化に関する研究」

○ 圭室俊雄、高橋 裕、発表者所属 : 専修大学大学院商学研究科商学専攻、(予稿有)

発表 2 「SINDy アプローチによるデータ駆動型微分方程式の構造推定と同定」

○ 木村 誠、発表者所属 : 新潟国際情報大学経営情報学部、(予稿有)

発表 3 「プラットフォーム競争の動的分析によるマルチホーミング率回帰推定」

○ 木村 誠、発表者所属 : 新潟国際情報大学経営情報学部、(予稿有)

第2セッション 15:40~17:10

発表4 「ビジネス環境シミュレータを基盤としたビジネスゲームの構築の試み」

○児玉拓海, 遠藤愛斗, 岡田公治, 発表者: 東京都市大学, (予稿有)

発表5 「ビジネスでの System Dynamics の適用可能性の検討」

○押野悠大, 小野洗一, 発表者所属: 株式会社電通クロスブレイン, (予稿無・研究発表スタイル)

発表6 「減塩の公衆衛生学的評価及び医療経済学的評価のための都道府県版モデル作成の取組」

○西 信雄, ファティン・アミナ・ビンティ・ハッサン, 湊 宣明, 五領田小百合, 杉山雄大, 高橋 裕, 池田奈由, 発表者所属: 聖路加国際大学, (予稿無・討議スタイル)

発表7 「モデリングを利用した水産業とライフサイクルに関する課題の整理について」

○山本晋玄, 安田健二, 三好 潤, 高橋竜三, 高橋秀行, 発表者所属: 水産研究・教育機構水産技術研究所, (予稿無・討議スタイル)

17:10 -閉会 (西 信雄 副会長)

終了後: 意見交換会 (懇親会)

参加費:

会員無料 / 非会員有料

非会員 (一般) は 5 000 円、非会員 (学生) は 2000 円 の参加費を当日、受付にて申し受けます。その場で JSD の会員の申し込みをされた方に関しては、会員としての承認手続きが完了後、事務局にて本参加費を会費として 当てさせていただきます。オンラインでの参加の場合は、会員は無料とします。非会員の方はカンファレンス担当までお問い合わせください。

オンライン参加:

オンライン参加方法に関しては、参加申し込みされた方に直接お送りしています。

予稿集:

対面参加の方には、当日印刷した予稿集を配布します。

発表方法:

発表者自身のノート PC①もしくは学会で準備する PC②を用いて、教室のプロジェクターに PPT を写して発表を行います。

①発表者自身のノート PC を用いる場合は、zoom 配信のため、上記の zoom にアクセスして、zoom での画面共有を行って、発表をお願いします。音声は別の PC から収録するので、発表者の PC の音声はミュートにしてください。

②学会で準備する PC を用いる場合は、USB メモリ等で当時にパワーポイントファイルをコピーしてください。また、発表時は zoom での画面共有を行い、発表してください。

質疑応答:

対面の場合はその場で挙手していただき、オンラインの場合は zoom の挙手機能を利用していただき、司会者から指名されたら、所属と氏名を述べて、質問をしてください。

優秀発表賞：

JSD カンファレンス優秀発表賞表彰規定に基づき、優れた発表に対して表彰を行います。

意見交換会（懇親会）：

時間：18時より2時間

予約：事前申し込みいただいた17名

費用：1名6000円（税込み）

※懇親会会場で集金します。

場所：「貝楽酒場 たらふくうなり」

新潟県新潟市中央区古町通八番町1437

(※) 新潟国際情報大学 新潟中央キャンパス
から徒歩6分(400m)

<https://ideal-co.jp/unari/>

https://www.google.com/maps/place/%E3%81%9F%E3%82%89%E3%81%B5%E3%81%8F%E3%81%86%E3%81%AA%E3%82%8A/@37.924029,139.045714,16z/data=!4m6!3m5!1s0x5ff4c9f0402c9957:0x21ca6c08b6c90892!8m2!3d37.9240287!4d139.0457137!16s%2Fg%2F1td_yfjv?hl=ja&entry=tту



カンファレンス担当連絡先 conference@j-s-d.jp

SD ワークショップ：モデルの核となる構造

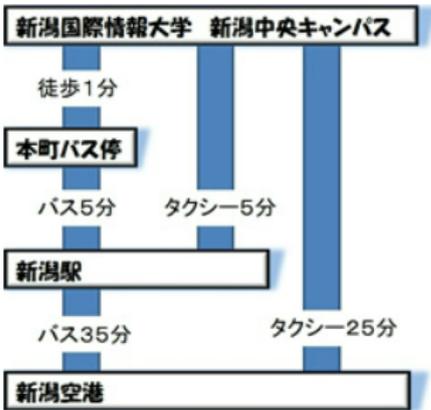
長らくシステム・ダイナミクス (System Dynamics: SD) を使って経営コンサルティングや企業研修、さらには企業モデリングのインストラクターのようなことを行ってきた経験から、モデル構築者は、数多くモデルを作っていくという経験を通じて、核となるモデル構造を見出し、それを元にモデルを発展させていくというモデル構築のやり方を身に着けていっているのではないかと思うようになってきている。その経験の中で、自分に合ったモデル構造、あるいは自分が専門としている分野の問題に対する一般的と思われるようなモデル構造が見いだし、それを核としてモデルを発展させているのではないかと考えている。少なくとも、私の場合は、そういった核とするモデル構造をベースに SD モデルを作成するようにしている。そこで、今回の SD 入門ワークショップでは、Juan Martin Garcia 著、Theory and Practical Exercise of System Dynamics に記されたモデル例を使いながら、核となる構造をベースにモデルを開発していく方法について考えてみたい。

なお、当ワークショップ参加者は、事前に参考資料、モデル及び説明スライドを送付しますので、ts178051@yahoo.co.jp まで連絡下さい。

コーディネーター：末武透（理事）

開催場所地図

新潟中央キャンパス



電車

JR新潟駅下車 万代口より 徒歩約24分
付近の詳細地図はこちら

バス

市内バス JR新潟駅万代口から本町まで約5分
本町下車徒歩約1分
●新潟駅万代口バスターミナルのご案内
⇒新潟駅前周辺バスのりばについては[こちら](#)
0番線、1番線
「万代橋ライン（BRT）」
5番線
「西小針線」
6番線
「信濃町線」
「有明線」

自動車

北陸道新潟西インターから約20分
磐越道新潟中央インターから約15分
日本海東北道新潟亀田インターから約15分



以上